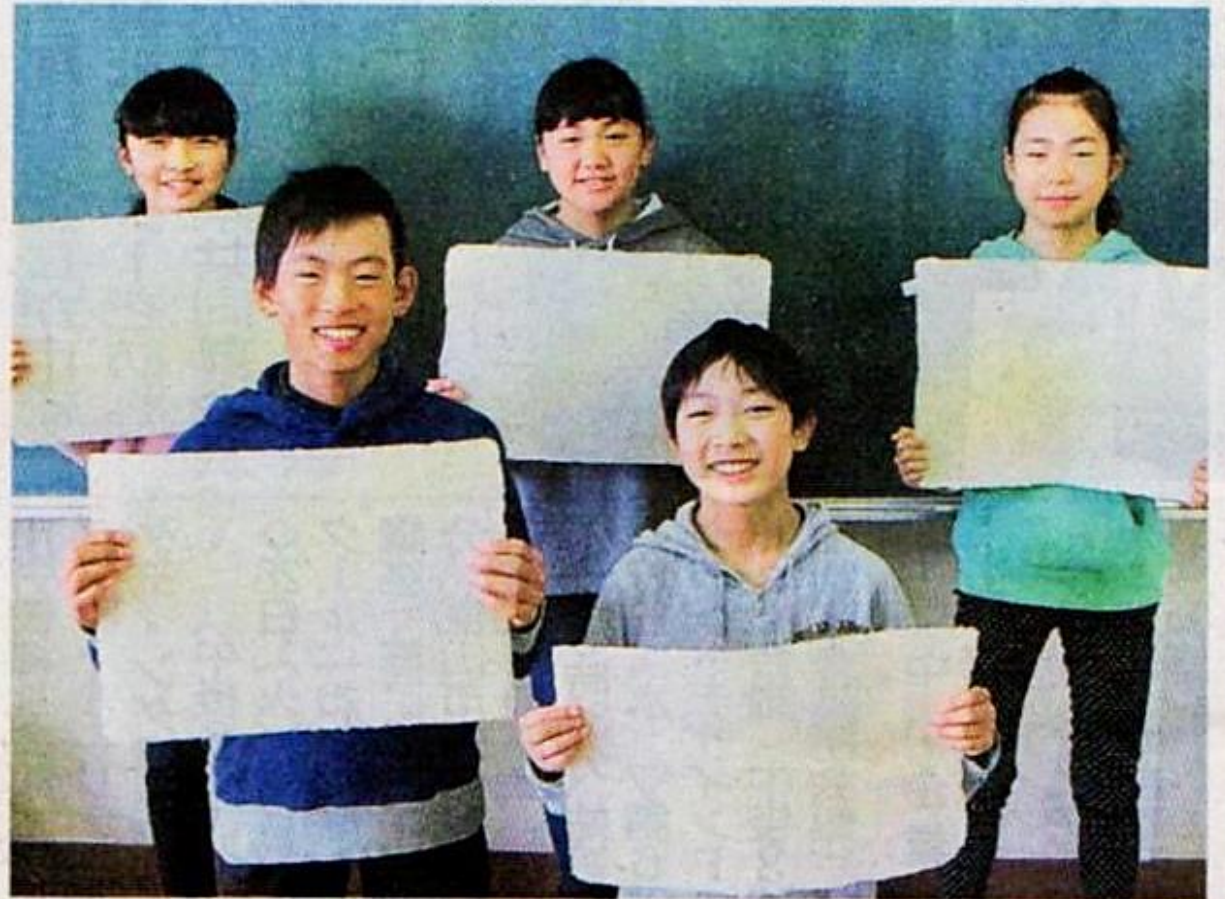


2017年12月24日(日)福島民報



卒業証書になる自作の海老根和紙の完成を喜ぶ6年生

自作和紙手に笑顔

海老根小保存会から届く

郡山市の海老根小の児童がすいた海老根和紙が海老根和紙保存会から同校に届いた。児童は手作り和紙の完成を喜んだ。

児童は和紙独特のに

じっくりと確認し、出来栄えに笑顔を浮かべながら満足していた。

おいをかいたり、和紙の表面を確かめたりと、特別な一枚になった様子だった。特に六年生は自分のすいた和紙が卒業証書になるため、和紙の仕上がりを

同校は毎年、全校児童が和紙作りを体験している。保存会の指導を受け、今年は十一月下旬に海老根和紙工房で和紙すきをして、乾燥させていた。